

ご参考

「阪急阪神ホールディングスグループ サステナビリティ宣言」の概要は次のとおりです。

①サステナビリティ宣言（基本方針）

～暮らしを支える「安心・快適」、暮らしを彩る「夢・感動」を、未来へ～

私たちは、100年以上積み重ねてきた「まちづくり」・「ひとづくり」を未来へつなぎ、地球環境をはじめとする社会課題の解決に主体的に関わりながら、すべての人々が豊かさを実感でき、次世代が夢を持って成長できる社会の実現に貢献します。

②サステナブル経営の重要テーマ（マテリアリティ）と取組例

テーマ	取組方針
<p>1 安全・安心の追求</p> <p>具体的な取組の方向性</p> <p>事故の撲滅と安全性の更なる向上、防災・減災に向けた取組の推進、災害発生時の適切な対応、安心して快適な施設・サービスの充実 など</p>	<p>取組例</p> <p>【バリアフリーへの取組】 ・グループの鉄道各社では、全てのお客様が駅や電車を快適にご利用できるよう、ハード・ソフト両面でのバリアフリー化を推し進めている。</p> <p>「サービス介助士」資格の取得促進</p>
<p>2 豊かなまちづくり</p> <p>具体的な取組の方向性</p> <p>良質な住環境の整備、人の交流を生み出す商業・ビジネスエリアの整備・拡大、女性・子育て世代・高齢者・外国人のニーズに応えるサービスの提供、地域コミュニティ等との連携強化 など</p>	<p>取組例</p> <p>【阪急電鉄 西宮北口駅周辺のまちづくり】 ・2008年「阪急西宮ガーデンズ」を開業したほか、周辺に文化・教育施設を誘致し、エリアの価値向上に取り組んでいる。西宮北口は、関西の「住んでみたい街アンケート」において5年連続1位の評価を受けている。</p> <p>阪急西宮ガーデンズ</p>
<p>3 未来へつながる暮らしの提案</p> <p>具体的な取組の方向性</p> <p>自然との調和・地域の活性化・多様な価値観の受け入れ・次世代の育成などにつながる商品・サービスの提案、スポーツやエンタテインメントを通じた文化の創造と普及、ICTイノベーションの促進 など</p>	<p>取組例</p> <p>【阪急阪神のあんしんサービス「ミマロメ」】 ・校門に設置したセンサーとICタグが連動して、子ども達の登下校の状況をご家庭等にアプリやメールでお知らせするサービス。この仕組みを活用して、高齢者を含めたまちの見守りサービス「まちなかミマロメ」も展開している。</p> <p>ランドセルに入れるICタグ</p>
<p>4 一人ひとりの活躍</p> <p>具体的な取組の方向性</p> <p>働きがいの向上・労働環境の整備、健康経営やダイバーシティの推進、人権の尊重・ハラスメントの防止、次世代の育成の機会の提供 など</p>	<p>取組例</p> <p>【阪急阪神 ゆめ・まちチャレンジ隊】 ・当社グループの各事業において施設・人材を活用し、夏休み期間中の小学生に、多彩で本格的な仕事体験や学びの機会を提供している。</p> <p>ホテルでのバティシエ体験</p>
<p>5 環境保全の推進</p> <p>具体的な取組の方向性</p> <p>温室効果ガスの排出量の削減、省エネの推進、再生可能エネルギーの活用、環境配慮型建物の拡大、廃棄物発生抑制・リサイクルの推進 など</p>	<p>取組例</p> <p>【再生可能エネルギー（太陽光発電など）の活用】 ・阪神甲子園球場、(阪急) 摂津市駅、(阪神) 大石駅、HEPファイブなどに太陽光発電設備を設置している。</p> <p>阪神甲子園球場</p>
<p>6 ガバナンスの充実</p> <p>具体的な取組の方向性</p> <p>企業統治の実効性・透明性の向上、コンプライアンス・腐敗防止の徹底、気候変動リスクを含めたリスクマネジメントの強化、各ステークホルダーの意見を踏まえた事業遂行 など</p>	<p>取組例</p> <p>・2020年6月に、取締役会の監督機能をより強化し、コーポレートガバナンスのさらなる充実を図ることを目的として、監査等委員会設置会社に移行。当該移行と同時に役員数を11名に減じるとともに、独立社外取締役を5名（うち2名は女性）とし、独立役員割合をさらに高めた。</p>

サステナビリティ宣言の詳細は、当社コーポレートサイトでご紹介しています。

<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/sustainability/>